

審査基準

審査の項目		審査の視点	配点
業務実績 (10点)	設計事務所の業務実績	同種・類似業務の実績の質、案件との近さ、実績内容の妥当性	10
配置予定技術者 (15点)	配置予定技術者の実績、能力等	同種・類似業務への従事実績、経験年数、役割分担、配置体制の妥当性	15
業務実施方針 (12点)	業務実施方針	基本計画を設計へ展開する考え方、業務の進め方、設計チームの特長	12
課題への対応力 (50点)	課題1に対する提案内容	空間づくりの基本的な考え方/中央大通りのシンボル性、施設と広場の一体性、中央大通りへの開き方、活動や滞在が街へにじみ出る関係性、空間構成の妥当性	28
	課題2に対する提案内容	日常の滞在から活動・発表・交流・回遊へつながる拠点のあり方/ゾーニング・動線計画の妥当性、屋内外の連続性、多様な人や活動が共存するフレキシビリティ、周辺との接続、運営や使われ方を見据えた提案の妥当性、主なターゲットごとの利用シーンの具体性、平常時（平日・休日を含む）及びイベント時における使われ方の展開性	14
	課題3に対する提案内容	実現性のある施設整備の考え方/整備事業費、LCC、維持管理、環境配慮、フェーズフリー性、地域資源の活用等の観点から見た提案の妥当性	8
プレゼンテーション・ヒアリング (8点)	説明力・応答力	提案内容の理解の深さ、説明の明快さ、質問への的確性、関係者調整を担う姿勢	8
設計業務見積価格 (5点)	設計業務見積価格の妥当性	設計業務見積価格の妥当性、内訳の明確性、提案内容との整合	5
合計点			100